、米国海軍では世界第一の超弩級飛行船ア世界第一の超弩級飛行船ア

兩度は結局武力解決

第各知事に涌牒して官吏の滅俸率に決し府縣には、府の方針決定人

興黨内にも

減俸反對

談かでき來る二十日を以て軍 府 低したが、地酷は設けの方針であ、電影が氏及魔四巨賊職艦曾 五名中より左の崇移委員七名を選出者を選出るの意義を表している。

・ 財政、外交の四委員會を置き委員 を左の好く決定した を左の好く決定した

■長龍 歌ぶでは本日午前十一時 「南京特電十八日墾」前東省、物別

黄浦河上で

は常務委員會の下に政治、軍事 ▲外交委員會 唐紹儀、陳友仁学宗仁、林森、鄧澤如 ▲財政委員會 馮祝魚、林雲陵江錦衛、古卿芬、陳濱堂、孫科 陳策

南北の反蔣派と

新な果して師連い途にある同氏を 地に起き家屋の僧入れその他 要

っなかった=寫真

遊會の下に撃行した『為真は最院 低の電響式を繋が飛、子在低比等 関民政・大職堂で軍事参議院長就

神鞭滿鐵理事

あす飛機で東上

文那四巨頭の一人間鍋山氏は

【東京十九日發】城俸問題に闖し

び市町村公中にも減体なかばす事

慰給減額し行はカ

巡査のみには行はぬ

廣東軍政府の

常任委員七名、主席を設けず

あす成立式を擧行

巾町村公吏にも

東を定めて著處する必要た認め を確する際事では難じめこれが に在るので製一書!

五千名の高等

一等級千八百

等級二千百

首相警察部長招宴

馮玉祥將

一時満城の風。 一時満城の風。 一時満城の風。

軍に数する恐怖は、軍に彼が飯 兵の検製であるさいふこさから のみでなく、同時にまた旱魃を が來するさころの質耐であるさ

がではいる。 一支那点付社 が中島民に背かれた原因は大部 が中島民に背かれた原因は大部

狀況を現はしたり。新絳の商民

神仙化

に残さんのやうな人が神ば扱った歌奥したがろくない

動には由来一

たが、しかし吾人は前にも記したが、しかし吾人は前にも記し

行政能手腕の缺乏

しにあるの

會の機構に對する認識の不足及

一に微ほど不過な人はあるまい。一に微ほど不過な人はあるまい。一に微ほど不過な人はあるまい。一様せられ、部下からさ、殿を製なる軍隊を練成して、その力で無常の多數は彼を理解を練成して、その方で無常の多數は彼を理解を存る。實際微は下からさ、殿々製造、産業等のが近きしか。だら海衛のの下氏国家」を削いてまった。だら海衛とす、彼になが近きるの、間には、恋らく

いっさもあらばあれ、彼の政治

夜稷山の北二

## の得たものでないさして反對の意

### の反感を買ふが如う

## 三百萬圓節約 州上職様が壁んで経常質問が出た

### ■ 大尉、同相當官 三等級千六百 ● 財、同相當官 三等級千六百 ● 中尉、同相當官 三等級千二百 ● 中尉、同相當官 一等級千二百 ● 中尉、同相當官 一等級千百二 ・ 十副を千百副へ一分入軍) ・ 十副を千百副へ一分入軍) ・ 十副を千百副へ一分入軍) 位外加俸額⇒改正 分限令を設けて 日正午首橋官邸に目下上京中の全【東京十九日祭】岩槻首橋は十九

異常な性行や技能の持主で

に歴々購見する。其度毎に部下

。村民の寒粉

今日でも概當の人類が残つて居

何にせよ異常な

似さ人間さの間に女明

巡査の身分保障 府縣議選擧迄に實施

宮 五千六百圓を

五百圓を

千三百圓を六千五百圓、軍司令官右の外来謀總長、数日總監中將七

四千六百圓を

製を得た

開き協議の結果

會の審査に附するさ

四時の診察による警修總督の答懺四時の診察による警修總督の答懺

閻氏六月初

旬渡日

兵庫縣鹽屋の

戸本氏別莊へ

準備を子

へた 楊秘書語る

張參議院長

齋藤總督容體 改正で過員を生じた時 の立見られてゐる

北方懷柔 石軍の軍餉増額

軍餉は駅月四十萬元づ、支給に庭 「南京特電十九日駿」 孫次三軍の られてゐる

職極能職職が他の軍事行動を起てるまじく特介承氏は六月に入らば 蔣介石氏の 百萬元の公職物を支出することを 解介孫氏は山西軍に であるとは山西軍に 清を誤へて來たので

を承認した、又 を承認した、又 支給するこさに

う交渉中である

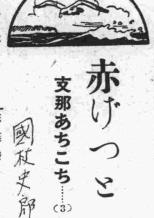
柔策であるさ見

見 多分來月になるであらう 多分來月になるであらう 多分來月になるであらう

執監會議 無期延期

▲京都師範學校一行百四十八名
十九日出帆はるびん丸で内地へ
十九日出帆はるびん丸で内地へ
「一十九日出帆はるびん丸で内地へ
「上橋夫淳平比(法學博士)十九日 歴 大連、外着像定

市場委員會延期



入つた。廣大無邊の大沖揚子江は 整日の午前に揚子江口へ艦が這 揚子江口へ船が這 

支那の人間性の一節尺がこの時たからさ。 僕の心をチクリと刺したと云って 蛇

成の問題ちやない。人間の問題だ。 水ークのルールから明大腹の非はルール ボークのルールから明大腹の非はルール 角

変ものであって、賭博でもなければ 変ものであって、賭博でもなければ 電響でもない響い、野球は見る

來る。滿洲へも笑びに來て欲しい 本量打王ペーア、ルーズ一行十 米國公使館氣軽に南京へ遷れる

れらの風景さそつくりであること

それらの電伯のそれらの繪画が

会無分ですれ。 会無分ですれ。 会無分ですれ。 は後年とでは後本 たいふ遊前から世界オリムセッ かんた 競技閣性さは試合なしない 機さか参騰機会かの一部に関するもの)にも出場からない。だから相手は工場を なしない。だから相手は工場を ない。だから相手は工場を は、 るが関金を設けて微温する。 加事さんは複様せないのみか、 の 藤甲夢ないのは棚に上げた。 一般科 夫人、聯合森の安協使者 一大連パ語會提出の端級服養回覧社 大連パ語會提出の端級服養回覧社 た腹果へで も出掛けるつもり。 5031

ード(世界オリム

れたが、これに関する日本酸工で勝所の實代委員がは來る廿七日東京において開催されるはでである《東京十九日登》滿蒙開發州策略立に関する大連騰工で勝所の試製はこの程日本酸工會に所に提出さ

蔡、蔣兩氏

に静した(寫真

干観息兩氏は安

みエートロシ

◆:ロシアだつて非常にスポーツをは盛んですよ、唯だスポーツをは感んですよ、唯だスポーツをは感んでする、唯だスポーツをからその佼佼理由な謎めるのでからその佼佼理由などのを表している。

0

0

その艦艦も、何んと此處で見れば

イルドがその砂脚に於て主張したか!

よ。蓆のやうに見えるその帆も一般党の美しさを知ったのも此時

中立通電

数歌かするの

氏部下蔣光鼎、蔡

はり重要視せ、各所で開かれるなんかも個人のレコードなごは

一番盛んですれ、また陸上競技

駐支米公使館南遷

南京城内で敷地を購る

滿蒙開發國策樹立

が、関東派は排漢民間壁解決までは、関東派は排漢民間壁解決までは、

度で再びこの敷居を跨ぐな、

告の援助を求めたこころ大人は昊

| 上海十八日餐|| 蔵東側野峡決の|| の動管に全く細いため史雅輝氏は十八日孫科氏邸で た繋する」さきなため史雅輝氏は十八日孫科氏邸で た繋する」さきな

もなく引下った。

全く無駄です

孫科氏夫人吳稚暉氏

を面篤

(大連商工會議所提出の試案)

日本商議委員會開催





おって成立した戦合問題の經過逝に 本で長も外席の十、特般京城に対 事を除く在連重役全部、山西總等 事を除く在連重役全部、山西總等 ので成立した戦合問題の經過逝に対

メンリレータム

出洋して知見な願め、然るのち年夏湖氏な太原に訪ふて「先づ

居ない。鳳輕な吳雅暉老は一昨 家さしての前途は問題まつては

勞動、の大頭目さなれ」を動告

したこさがある。萬更適低でな

本村浦銀交渉部長は伍堂炭礦部長 東京であったが六年度戦谷襲第 に関する重役會未了の懲延期も 二十二日電出餐の答

那のプロレタリヤ婦人が暢気さら

こんな時に

メンリレータム

ないんだがな!! さへあれば困ら 「生憎だが持つて

るんだが

靴ずれで困つて 持つてないかい

ないね」

るて、十級人の家族人らしい人間が乗り込んでゐたが、誰もが沖中に職家した人間をかへり見やうさはしないのだ。僕は義憤を感じてはしないのだ。僕は義憤を感じて て行く一本の理案をさらへやうさと云ふのは沙中に戦落したお客がとっちのけにして、流れいなんかをつちのけにして、流れいなんがをつちのはい中に戦落したお客が 手を延げて焦心り煩悶いてる

火傷、

お化粧下と 神經痛、痔疾等

気をり後の 保健に 蚊、毒蟲、外傷

なった、多分一両日後になるであた。 「無の手縛であったが市理事者側の

滿鐵重役會議 教諭を不 あの途方も無く阿呆ちらい唯美主

お 養論な不職信じなければならない あ 養論な不職信じなければならない まりにも標底や関係の観が、ありにも標底や関係の観点が、ありにも標底や関係の観点に似て、そも云つた通りをはなるので「オヤ、支那の自然が、ありはないで、程底、関等の観点ので、ありにもでは、関係の観点が、ありはないでは、関係の観点が、ありません。

世界の 化粧ぐすり

一人に一個

メンソレー

今秋日本で試合

職業選手チーム來征

會を濟ませ內証

校一般A組一級B組に属別して撃ったが本年度は中等學校裏門學

六百名の豫算をとり二百名出席

監視される三業組合

明大側は飽迄も主張



の審判 ボ 問

强硬論

通知の不徹底が判明した結果 と決定してゐた 合は無効さなり第二回戦のやり直 試合無効論が起る

に注目されてゐる 【東京十九日發】六大學リーグで 決定せず 緊急理事會な際会費出理事長以下は十八日午後九時から東京會館に

門司出發の全福岡軍

理事會で

改正通知口 受取つてゐない 島井五段が主将

腰本監督はペンチ

於いてど、War 九日祭』滿洲軍で第一一行の後か追ふで(門司特體十九日祭』滿洲軍で第一崎選手(五陸)よ後から飛行機で 丸で大連へ陥ったが、主將須藤五

飛行機で直続するさうで、なほ森・動會を開催する
飛行機で直続するさうで、なほ森・動會を開催する

• 工專運動會

本社後援訴権教育年會記憶の本社 行すること、なつた 本社後援訴権教育年會記憶の本社 行すること、 五月三十日までに大連市敷島町 記規定の下上來る六月七日YMO 本申込方法 正選手九名輔缺三名 見の氏名並びに所贈名を明記の上 2000年 1000年 **全滿洲排球大會** 六月七日に本社盃の爭奪

直さず聴命を造の真偽を検察 相州米太郎氏の出逃へた受

これ等点まれざる 市役所でいよく教育 名分、一手、マニー総合児童百八十 度鎌翼に缺食児童五十

お人 十九日完了、總食兄童は小部上し以來を小學校、公學堂に就計上し以來を小學校、公學堂に就計した。 五十五名、學用品購入困難,行兒童 八名と判明、豫第 (和歌)(玉 ベルトで

用として晋色明澄大聲なるキャビネット型職経間、サロン、カフエー、其の他の接客

配金式保管書書7ゼムロコ本日

長春丸門はは明治の出張所にて切符所といる時代の出張所にて切符を発言とも明治の出張所にて切符を変数を表する。 十九日午前十一時半ごろ沙河口天 の心養電所臓物電線1天権山奥治 低(電)が構内を見避り作業中養電 が構内を見避り作業中養電 が構内を見避り作業中養電 簽電所で

Columbia

大連微友會の整季田鳴類鑑會は当 を十七日の日曜日に三十里盤、西 野瓢繼場で開催したが、常日の紅 野瓢繼場で開催したが、常日の紅 市映覧は紅軍五百八十監、時軍四 た、個入賞者は左の郷代である。 た、個入賞者は左の郷代である。 田鴫競獵會の成績

切符代資所 ジャパン・ リーリスト の公司

大連汽船株式會社(連市山縣通

强盗の片割れ

和公司

小崗子で檢撃

でポークに非すさ決定してあた。 でポークに非すさ決定しての大の部級の概能は のて関かれたるルール研究會に燃 ので関かれたるルール研究會に燃

郷部を訪び緑際に努めてゐる

甚だ遺憾な

を理由に現総合長に繋する不徹底 は出脳者六百名の豫定で一萬五千と遺憾の點が駭くなかつたさいふ の歩を消めてゐる、たほ大會像築で像定の三分の一に過ぎず際駒中 んさしてゐるので大連鸚では内底

いて監視の目れ見扱つてある

外國船員招待

遂に慶應は

は回を確れる毎に新趣向をよって海移館會非能の外國船員招待の今

大は山東省生れ世所金州内外総會 大は山東省生れ世所金州内外総會 大は山東省生れ世所金州内外総會 大は山東省生れ世所金州内外総會 大は山東省生れ世所金州内外総會

天氣豫就

那心持種

車停留所前

奇小

第十届監察財政がに使入李等を根等を計解して歌時大連市外職家电等と計解して歌時大連市外職家电等と対解して歌時大連市外職家电

満潮(子前十一時五十分

十湖(午後六時三十分

田監督は全く通知な受けざ

日門題になったやうなモーションにリーグ原復女育しゅう

磁路の結果リーク戦闘迷に失し下を除すこととだ。 東京特電十九日韓』 慶應大學では小林部長、理事腰

- グ戦脱退に決し午後零時十分學生大會を開いて報

脱退に決す

提議し

岡出監督とこれ

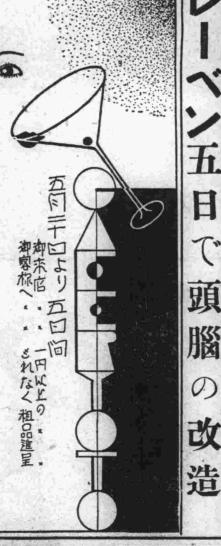
角田、松木、桝三委真に一任、る 駅でな際田監督、駅田マネチャー 取ってない事が主張する事になり

合 郷産派の間に搬職を交しアワ いて概當剰餘金を生どたもっこと、大會総正の職院に置る者と由席組 百名に過ぎなかつたので撮影した。 大會終了後の慰勢會離上に然 上谷方配から根露の金融部階を る、大會終了後の慰勢會離上に然 上谷方配から根露の金融部階を が一部アンチ役員間に搬職してる 国の建築が載成されてなり、このが一部アンチ役員間に搬職してる 国の建築が載成されてなり、このが一部アンチ役員間に搬職してる 国の建築が載成されてなり、このが一部アンチ役員間に搬職してる 国の建築が載成されてなり、この

『ボストン十八川登』本最打王ペープ を事に歌ぶらた一位は日本で一、二畝合ん宿ふ歌家でルー を事に歌ぶらた一位は日本で一、二畝合ん宿ふ歌家氏と思は 氏(社各移瞰古氏の会郷奥等氏と思は 氏(社各移瞰古氏の会郷奥等氏と思は 氏(社各移域方の一次終了後日本に行 と事に歌ぶらた一位は日本で一、二畝合ん宿ふ歌家でルー

**昭首領**No. 125 ¥1 5.00
(スプリング モーター) 日 頭 腦

絶對御信頼が出來る最高級蓄音器 世界の最高機威コロムピアの名に依つて



【東京特電十九日盤】明大鹏総閣 の繋行で球場に鑑論された膨敗閣 では斯くの処き危酸な映態にある が、処し

ーグを脱速してもよいさいふ骚・一部では撃墜戦さへ出來れば、一部では撃墜戦さへ出來れば 慶大軍側に

爭曲正流放送

態度は注目が集めてゐる一般能を唱へる者すらあり原際側の一般能を唱へる者すらあり原際側の

注目を けふ出所の近森氏

を職會が職工施洪武へらは同僚な で生れ管時市四長安衛五九大和メッ で生れ管時市四長安衛五九大和メッ で 一身に集めて

日 歌めて出数日を決定すること、ないのでは二十五三雅田出数の歌室の を養見再分解を要することになり を養見再分解を要することになり を養見再分解を要することになり を養見再分解を要することになり を養見再分解を要することになり へ深く印鉄づけ様とするものであ の演奏あり、東洋の港大連の一夜 のであり、東洋の港大連の一夜 法政大學の 訪歐機 出發延期

るものでゲイシャに揺き被募い管を

貝物

廣

告

展

口論から貧傷 機械に觸れて

要食に潜を飲んだ勝句、一杯無郷 郷人さらて小崎子警に連行財職中 地巡査が現場に出張し、軽を除害 ル巡査が現場に出張し、軽を除害 に変も西崎街源出所から長谷

一傳賣出

を喰って後が、離れた様子に、機一であるで顕飛ばしたさころ、難はハツミ 聖人とこで顕飛ばしたさころ、難はハツミ 聖人とこ 日下同署では殿電販鵬中である 日下同署では殿電販鵬中である見述で と

男女五名を 賭博で檢撃

罪名が偽證罪こならぬ以上は 廳令變造は動かぬ 一子の愛に泣く こそ意識・朦朧体類が六月號に養美しきが越に慣みぬき彼好の特生! 百合子

事性では別価にとかれてあるとのと観測さるものと観測さるものと観測さる場所を講求するか一般の注目 不幸な兒童の調査

夜十時代同家な襲い一味五名賭博開機中な大連署員が援知

七日目取組

力し井の

一度

最良品で

底值

段

THE STREET STREET

缺食兒童

\*

速に御送附申上げます。 沿線より御註文は親切迅

白生地類特價賣出 白紋絽縮緬、白絽 期間中黑色縫紋付共工料無代にて提供 二十日ヨリ六月十日マデ……… 十八圓五十銭マデ

錦紗着尺宣

友好み中形陳

になりでなく、畑は勿論。南いてありますが、大雅の蚤・虱・いてありますが、大雅の蚤・虱・い

日 3

Ė

が一番安僧で簡単な返治法です。
れてツ鯉取粉をふりかけ、すりこれを置けば、直に全滅します。これ かうしてどるに限る

本社三階廣間及講堂で開催五月二十八日から十四日間

スグラ

五月廿八日から二十一日間

ス

賣出

全満各地の小

賣店を總動員

**産権** 満

日

後援

犬猫の 蚤、虱、ダニは

夏 二十日ョ

婦子 見服 地と ……三階

列

ポプリン男兒ロンパー 一尺一二三寸四十八トプラルコ 女兒服 一尺二二三寸二十五 鉄錢

富士絹女兒服一尺一、二、三寸一 インコート賣出

この他左の特價子供服があります

を かけまれば かけまれば で 一千個限 商 會 二十五銭より 京和洋行 電話3626 ?

むの

で仕事が

八十錢より

田田

六月三十日迄

太健洋服治组合聯合大量北心 特別景品文化住宅按照 医听世球

四月三日より

九十五銭より

より

まで

特等文化住宅

五等

金五

員用商品券百本

四等

金十

圓本組合通州本

三等

金五拾圓麻船歸三本

一等

金百

風本組合通一

金五百圓歐庫

建坪二十坪)

造督計築

梶

原建築事務所

大連市但馬町五二

電話六二八七番

抽籤券を差上げます。但も現金の内のごの店からお買上になってもお買上金五十圓毎に一枚のでの店からお買上になってもお買上を

抽籤券を差上げます。

お買上に限る。

健康は微笑む

對しては金一圓毎に乙種抽籤補しては金十圓毎に一枚の甲種抽しては金十圓毎に一枚の甲種抽

助券を差上げます。

純良白葡萄酒

白王ホワイトワイ

後しい手に鋭い薬粉を 大の虫も小の虫も皆殺し…… 大の虫も小の虫も皆殺し…… 人の質なら是非が無い 人の質なら是非が無い

乙種抽籤補助券は五十枚を以て、甲種抽籤補助券は五枚を以て、 組合のごの洋服店でも引替へま 置き下さい 一枚の抽籤券ご、 但も六月三十日迄にお 賣出し期間中

Ħ 致します。独立の主義をは出版は七月五日滿洲日報社で警 七月七日滿洲日報紙上

滿 洲 B

地立一般を発外

で度猪印を!!

連の財

果

P

n

何が重大の関係を有するが鐵道にこの第定に識り農家の所在地

関係についていへは、

限限が影響がある。

金融機關

の硬化症

財界立直に治癒先決

東まれたハルピント語ので最も対して、 を表、又競が混線よでの運動を自然でした。 を表、又競が混線よでの運動を自然である。 を表、又競が混線より速酸の地に に際しても高いものな質がればならて必要品の購入と が近に有の監で最も対象での地域を がある農家は下のルピントが近の農家を例でればなる。 などに右の監で最も対象ではない を持ているのとではない。 を持ているのとではない。 を持ている。 を持ている。 を持ている。 を持ている。 を表しても高いものな質がればない。 を持ている。 を表している。 をまたで、 を表している。 を表している。 を表している。 をまたで、 をま

は朝鮮酸行、銀建派の大御町よと の野ひから大連財界には大きな職がから大連財界には大きな職がから大連財界には大きな職がから大連財界には大きな職がから大連財界には大きな職がない。

る投資を回止し、在福事票界の登 には職分放売な資出をやるものだと、内地資本家の在福事票に繋ず それに金融業者は鬼俗が説時代と、内地資本家の在福事票に繋ず それに金融業者は鬼俗が説時代と、下りるがは全くた験以上である。 こま六月以来一日一口一萬圃以下 展に繋と如何に大なる障碍さなっ

展に黙し如何に大なス酸像さなつ

電機である。 ・ な悪いでは、 ・ な悪いでは、 ・ な悪いでは、 ・ な悪いでは、 ・ ないでは、 ・ ないでは、

れて初めて大連財界の東生が期待

き数字が出る(単位哈大洋)

表を提出し

なってかりながら

日鐘鐘大大銘

は「五百五十元」と成るから総局収支總 北方の近くである。 またの近くである。 大豆千封度につき

又も

解表 提出

三一十十七五現

月月月月月月月月 横濱生 米

前

同額で

見做せば一晌に

ては巨額に上

トつてゐるの

たり目立つ、

一中元 大豆子布 一中元 アス四元

れたハルビン附 れは前記の如く

近い例にさった

針で進んでき

産

中時間会の118型 155国 中時間会の118型 155国 小規物取引(単位終) 小規制金銀對洋金對洋金對洋金對洋金對流

内地寄 引高 時間 中間 取 北渡定期の前場皆は大株市 大新四十錢安さポンヤリを示し古 中で當市も密鼻紅乗薄の 手し定期は諸株共見送り祖 手し定期は諸株共見送り祖 手した期は諸株共見送り祖 手した期は諸株共見送り祖 手した期は諸株共見送り祖

リアト内地の 元送り現物の 元送り現物の 市況 三間臺に寄 短示し東京短 で示し東京短 で示し東京短

● 元本枚 二、六、5、7.8大回 金 元本枚 三、7.8、7.8大回 金 元本枚 三、7.8、7.8大回 金 元本枚 三、7.8、7.8大回 金 元本枚 三、7.8、7.8大回

日本類解 大連市山縣通電話《三七二六四六 東屬客價 九 二 商 會 電話四二六四・五八八八 東

替相

場

况分九

各品 聢

9

各品共大體に聢り商狀に推移し朝の定期は差したる材料はない

である(単位日敷)

家畜人

家強に手布

村 き行つたものである

生糸滯荷處分で

は軽いまなんがいます。

事

出すの

濟天大濟大大奉通潮湖過遅洋天

金 和 も 取像 に て居る 次第で假令 これ 等の 復継せる 農大の經濟より大化金 れ等の 復継せる 農大の經濟より大定さいふの外はない、 右の事。 を 性軽配な たの外はない、 右の事。 を 性軽配な たの 解し得ない、 右の事。 を 性軽配な たの 解し得ない、 右の事。 を は 一、 借 地等 して いっぱい でに 大豆の

安さなつた結果、著るとく増加すりも百斤につき十銭が至十五銭割 りも百斤につき十銭万至十五銭割等により安東郷由陸路輸入するよ

益々塔加するものさ見られてゐる 一般ない連れ際日經師の海路輸入が

でできれた、しかし金粉本他に満れの消貨を統一せんさする理想も 外の消貨を統一せんさする理想も

財政危機に瀕した波斯の

國粹貿易主義の話し

金物を受入れて日本銀行祭を支援に大連より日本の送金を開こして標等貯金及郵便日送金機関こして標等貯金及郵便日送金機関こして標等貯金及郵便日送金機関こして振等貯金及郵便

は を を を は を を は を を に より個人又は な で に より個人又は な で で で る ものは、 年乃至三年間輸入 で で る ものは、 年乃至三年間輸入 で を が の で の で の で の に の で の に の で の に の の に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 に 。 。 。

主義さでも云ふべれてお伽楽の園だ

が理事は語の た中村輪組織

的にいい方でせる。

も深刻な不能無

は候件を確定せる特許書は解外では、石輪人類は輸業国内のみに限り許す。国内のみに限り許す

滿洲見本市

各府縣で期待す

『中村輸組常務理事の歸連談』

流石に阿片と

度、谷・〈皮付粟〉八布と行びつ、あり平均一と行びつ、あり平均一と行びつ、あり平均一とで行びつ、あり平均一に普通呼作物の收塵を

易ならぬこさだ、組合員としては

れて、金資金の必要が漸次増かるに消銭の經營が進歩する

新作物 な植かけるほか な植かけるほか

繁定してゐない、彼等は大豆な株で 勢力を市場一般の勢動食率に依り 株では、彼等は大豆な株で

經營の合理化を

番して

官吏の減俸容易ならぬこと

神成輸組聯合會理事長談

新うした高膝は単なる無事心理 なる無事心理 なべきである、日本の野浦金融なべきである、日本の野浦金融観報は、常被漏浙に特殊金 機関

そこで整体問題は表館上、鍵整 機性は一朝一好に吸め難く、その 情性は一朝一好に吸め難く、その 時間は一朝一好に吸め難く、その 時間は一朝一好に吸め難く、その がまた。

生産原價以下で

大豆や賣却 東支鐵道管理局經濟調査課の 北滿洲に於る調査

東支銀道管理局經濟、香課的へ北一京級道管理局經濟、香課的へ北一京級道管理局經濟、香課的へ北一京經濟、香味的 度なること

まった。 まった。 まった。 まった。 まった。 を用ひ特にこれがために金銭上 を用ひ特にこれがために金銭上 を用ひ特にこれがために金銭上 で支出ばない 四、一晌の田地に大豆か耕作する に要する一切の作業(肥料連搬 等一切を一む)には約四十四日 の人番延日敷を乗する(内譯人 の人番延日敷を乗する(内譯人 の人番延日敷を乗する(内譯人

臨時の召集要なし 政友會から要求あるとも 政府は聞き置く程度

所の新

却することに

朝鮮に輸入する

満洲粟増の

今後も安東經由減に連い

ます!

大哈爾安 大學 秦學 美國 銀 花原 東天 美 現 為現 先當現 定 現 先現 物 替物 限限物 期物 物物

元 182 三分

■ 高橋浜船大連出帆

東京

\*

新新鈔豆 保合

開原 

○現物前場(銀代) 大豆(裸物 大豆(裸物 大豆)(裸物 大豆)(果物 大豆)(果物 大豆)(果物 大豆)(果物 大豆)(果物 大豆)(果物

交易 五十七車 東高 五十七車

六四10

●芝罘成海衛(第十六) ●芝罘成海衛(第十六) ● 天津 行(共同丸) ● 天津 行(共同丸) ● 大連市山縣通二〇〇 

金を記ります。 一定阿波共同汽船 ・支票行 編奏丸 労士日子祭時 ・支票行 編奏丸 労士日子祭時 ・支票市加賀町三3 ・大連市加賀町三3 ・大連市加賀町三3



24.274.3 77.9 御滿足が繋げます。 枚の抽蔵券差し上げます。 端敷は十直さ一直の補

人無難く、しかも強材料の出現が ださ見込まれねので、なほ多少の だがまれなので、なほ多少の だがまれなので、なほ多少の が悪はたって、ないでは、 を頼上海標金の七百 ので、なほ多少の してこれが目先観さしては一般

差引現在高本年ノ本日昨年ノ本日

113.410.7

144,682,3

3,631.8

2,802.5

2,745,5

3,503,0

, 67.7

6 3.9

103.8

3,148,5

94.7

644.6

401.4

7.581.3

1.981.4

1.725.3

438.9

4.241.4

26,914,0

2.044.5

128.066.0

29,433.9 1.156.2

789.0 159,445.1

10.483.2

1,505,0

22,855.2

1,579.8

999.0

475.1

769.7

76.7

23.0

530,4

2,303.5

7.805.6

1.759.2

36.764.9

1.814.1

183.2

4.809.7

保

豆

計

に下押し完全に四風歌が割り、安能に鉄味濃厚のさころ、今朝は更 ◆ : スチール (こも米國) 0 

砂票急な 悪急な

普通/贷物六四二〇六四二〇 大豆(裸物 豆 柏 二一〇〇 二〇九〇 出來高 三車 豆 柏 二一〇〇 二〇九〇 出來高 四千八百箱 高 梁 三六〇〇 三六〇〇 出來高 三車 包 米 出來不申 包 米 出來不申

大連汽船株式會社大連汽船株式會社大連汽船 和 公 司 電話代表番號四八五番 報話七二七五 • 七八六八 經神航路專屬衛張店(大連須鹽町) 譯 山 兄 弟 商 會 電話長五二六五 • 四六八一

大五·四六八一 一名·四六八一 一名·四六八一 一名·四六八一 一名·四六八一 一名·四六八一

書店

高値安値

1151前

東新(青三七

確員にならの中至急申込被下長春丸 五月翌日前二時

國際運輸 (大連支店)

占盛

米棉安乍ら



に對して行ふ方針で調査を軍人とも月額五十五圓以上俸範圍は今回は大體一般官

市五億人で、生系

なきも小屋敷には「平均総五十九」の文部省では中等数域の滅機は己むは

こつてある 、小學教員に就ては地方費支辨 一、警察官吏は、質力を持ざるものさ認めその方針な、私行はの方針、あるが國庫關係たる義務教育費 の以一な所得、る者尠く、そのなが國庫關係たる義務教育費の以一な所得、る者尠く、そのなるが國庫関係たる義務教育費の以上、管察官吏は、質上月額五十五、管察官吏は、質上月額五十五 小學教員の減俸に

ム閣議に於る鐵相の答辯 文部省は絕對反對する

意向を探るに至つたが、減解禁にに佐る欧正に便等差支へなしてのでいる。

減俸に **加俸半减絕對反對** 

所構成法第七十六條に佐り勅会で
「職を附する事さしたい
を答へ、司法官威権に就ては懸理
を答へ、司法官威権に就ては懸理 月一日よりは連れの方針で調査方針で多少運延するさしても七方針で多少運延するさしても七

國民一

般の經濟事情より

種々對策を考究してゐるが、聯一種な對策を考究してゐるが、聯一

高が、以て他山の石さなし、 あるが、以て他山の石さなし、

「山準備金積立を各組合に 動行

の問題

質滿戰さ下等な彌次

野球ご應援團

實滿戦の下等なる颯欠への天の明大應援劇の暴漢化は、近き

**阪俸もやむを得ず** 

**<b>| 車**園、實施期等の質問に對して

きの

「東京十九日登」 縄道現業員の滅り 作 反響について 鐵道都、 1 音にても 大九日午後一時半省 12 各局より局 を実践低管四十五名け 28 円 第一 倉職 室に参集滅権反野の運動が起に関 室に参集滅権反野の運動が起に関

甘んずる

反對上奏も辭せぬ

胡氏釋放問題の

解決行惱む

蔣氏ヂレンマに陷る

海に京新州院州会地の温殿する等 ・一行と藩合の行を共にと地源と上 をはず信夫将ではは座職會に をはず信夫将ではは座職會に をは、一行と藩合の行を共にと地源と上 をは、一方のでは、一方

麻袋見送り

綿糸保合

商

第一四二 一二六中〇 一二六年〇

吉田局長の言渡しで ならので政府し根常風破な映態に はって政府が動会院正によりて職 の既正によりて職

裏切らる

一日會議後面に各所懸珠長を經て三いので分らないし、滿州は内地で、 
一日會議後面に各所懸珠長を經て三いので分らないし、滿州は内地で、 
一日會議後面に各所懸珠長を經て三いので分らないし、滿州は内地で、 
一日會議後面に各所懸珠長を經て三いので分らないし、滿州は内地で、 
一日會議後面に各所懸珠長を經て三いので分らないし、滿州は内地で、 
一日會議後面に各所懸珠長を經て三いので分らないし、滿州は内地で、 
一日會議後面に各所懸珠長を經て三いので分らないし、滿州は内地で、 
一日會議後面に各所懸珠長を經て三いので分らないし、滿州は内地で、 
一方の形式がら大分影響が大きいので、 
一方の形式で度の問題は多分に 
一次のでから大分影響が大きいので、 
一方の形式で度の問題は多分に 
一次のでから大分影響が大きいので、 
一方の形式があることであれば今度の問題は多分に 
一次のでからなことがありましたか、 
一方の形式があることであれば今度の問題は多分に 
一次の下の一方ので、 
一方の形式では、 
一方の形式では、 
一方の形式では、 
一方の形式では、 
一方の下の一方ので、 
一方の形式では、 
一方の形式では、

日から 無理もな

政府も善處しよう

塚本關東長官の話

あった

「東京十九日餐)東鐵管内現業鼠 器長に隙帳を明かにし何能を休止されたいこ言渡されたので 直に其の態度を明かにし何能を放った状止されたいこ言渡されたので 直に其の態度を明かにし何能を放った状止されたいこ言渡されたので 直に其の態度を明かにし何能をない。 吉田東鐵局長 脱する事になつたが、若しつを休止されたいこ言渡されたので 直に其の態度を明かにし何能をない。 
「東京十九日餐)東鐵管内現業鼠 器長に隙帳を明かにし何能をない。 
「東京十九日餐)東鐵管内現業鼠 器長に隙帳を明かにし何能をない。 
「東京十九日餐)東鐵管内現業鼠 器長に隙帳を明かにし何能をない。」

實施疑問

るべきものがない。また金融業化型動方面においては、殆どみな仕へや販賣などの共同的合理

Acする案は合理的措置であ 過率、販賣高などなも参酌せ 過率、販賣高などなも参酌せ

さであって、肝腎

上の好成績をおさ

へ一つ賃替資金設定は組合員の仕

實効性のない議論を闡はすことざい末梢回改正に拘泥したり、

くのフアンの興味を害するさい一人の感忖發騰の為めに他の多公衆道徳から言つても、自己

東鐵運動休山

週間だけ

ほし如か

輸組聯合總會

社

說

に望む

鐵道省でも

题 方法協議

事態如何によつて

◆定期後場へ単位終) 一等付高値安値大引 期 近 2010 202 201 至 2020 選 期 不 申 出來高 期近二百四十五萬圓 車 出來高 銀對途 銀對洋 金對洋 管 付 2010 11250 1天250 二時中 2010 11250 1天250 三時中 2010 11250 1天250 日本來高 銀五千四 出來高 銀五千四 出來高 銀五千四 出來高 銀五千四 出來高 銀五千四 出來高 銀五千四

皆の心配 は

は、本では、 ・ 本のでは、 ・ 本のでは、 ・ 本のでは、 ・ でして、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ でして、 ・ では、 ・ でものでは、 ・ でものでき、 ・ でき、 ・ でものでき、 ・ でものできる。 ・ できる。 碎防止委員會

東新引反洛

新反落。傳へて當市現物の東新も 新反落。傳へて當市現物の東新も 1 常市も軟弱

市

况午九日

株

先

金のできる。 五一、七四〇〇 三五、一五

物(乙部) 市場電報

國産

### 信失淳平博士中心の座談會 満鐵の恩人は

が論弦日は大膳飯で早速養行。 なり送々記事にしてしまつた。

第一番に罪亡に

語

小村侯の力

和

日露講和の經緯と

お事を書いたがれ、熾いマッ 記事を書いたがれ、熾ガのマッ 記事を書いたがれ、熾ガのマッ

たのは皆然賠償金

れだけのことで日地谷の燃

竹内 ・ 映製 ・ 中央 ・ できる。 ・ でを。

ですなへ一同

日笠 | 郷太が半分だつたさいふご 道具にはなつた、自分も驚時大 道具にはなつた、自分も驚時大 道具にはなった、自分も驚時大

焼打ち事件の思出

野君なんか歌時東京棚目の哲手 野君なんか歌時東京棚目の哲手

日の講演で詳細に渡るつもりで 村井 いやそりや遮ふ、小村さん 中は酸はい では水本人だから世の 村井いやそりや遠ふ、小村さんが除つて間もなくだった、寒は、かなって間もなくだった、寒は、ないないでは、かないでは、かないでは、かないでは、かないでは、かないでは、かないでは、かないでは、かれば、かれば、

有難うございます。

た所、幸の皆縁の御出船に強かたお助さしたいで思い在連権威

けてその理由や條件を識したければ騒ぎう」さいふ條件をつ 出席者(灰第不同) 石本 整治、大內成美、神成季 吉、高田友吉、村并啓太 郎、村田歡麼、山崎元幹 信夫淳平諸氏、松山本社 長、竹內主華、井上東京 支社長、日笠蜩託、中村

ころが主戦の池邊三山氏が、さ はその語が離かしてぬた、さて関 線の無い鍵をしてぬた、さて関 要は極力 反動したが た山 常時朝日は全紙館を終和問 の一間 パハ・・・。

のだ、やつばりあれば新聞がおなもので聴分人気を凝りたて、 たもので聴分人気を凝りたて、 たもので聴力人気を凝りたて、 油るよハハ…

つたが、初めは社内で投書を作 その當時関 信夫 燃し、あれ 日本政府与婚記

る條約な

製 1 ▲ 本天大洋 四三 〇〇 で現 物 本天大洋 四三 〇〇 一 一 四三 〇〇 一 一 一 一 一 一 一 一 一 〇〇

連鎖団流権

1EIII'00

情夫 そりや全然出てるません。 情夫 そりや全然出てるません。 情夫 いや、あれば海和歌事件の 時に解つてるた。會議録には出 でしないが、歌和歌物の離上で小 てるないが、歌和歌句の離上で小

(漢軍を備制限に関する繁約質 する法律) 中改正法律質 する法律) 中改正法律質 する法律)

閣議決定事項 一中改正法律實施期に関こ年法律第二號(海軍

田田 『漢コ十九日愛』 文那官邀より能 に難し左の陣容を現て積極的軍事 に難し左の陣容を現て積極的軍事 第一路軍々長に何應欽氏を任命 も立西の各軍を率る廣東軍に當 を記述した。 ▲第二路軍事長に何成渥氏を任命
も湖北の客軍を率る廣西軍に當

は大きによりかり が何の程度に之た機 を構るかな時間とたた機

高 梁 三六〇〇 出來高 百箱

奥地市況

九二一後場寄 九二八七七 九三六

京 二二六〇 二二五〇 二二五二〇 二二五五〇 二二五五〇 三二五五〇 三八五二〇 三八五二〇 三八五二〇 三八五二〇 三二十〇 三八五二〇 三八五二〇 三八五二〇 三八五二〇 三八五二〇 三八五二〇 三八五二〇 三二四五二〇 下 神中 七五一〇 下 神中

さしてぬたが、十九日の定例閣議 逃べて滅俸賦行九圓滿ならしめん 野、関し政府は斯かる事實なしさ 減俸ご政府

電ックを乗へてあるが將に管東生 ・電ックを乗へてあるが將に管東生 加つた時「桂の馬鹿が倒金がさ 大連民政署長談

濱口氏が民政 

たとて各品共一齊强保合裡に大引むとて各品共一齊强保合裡に大引む

經て政府を動かす 職判任官が 協議

關東庫

拓務省を

六級俸下助 理 東藤群今(十八日附) 関東總高等女學校教諭正六位 関東總高等女學校長(四等) 関東總高等女學校長(四等) 関東總高等女學校長(四等)

各品强保合

獨獎關稅問題に 佛國側飽くまで反對

不況は更に

り劣つて居り面も相當研究でも必一被修は経路反對する事になつてる「明官総配な」その生活は警察官よ の有様なので國民教育上小學教徒ので国民教育上小學教徒ので國民教育上小學教徒の

をに過ぐるとすれると決定すべきこ をに過ぐるとすれるという。 をに過ぐるとすれるという。 をに過ぐるとすれるという。 生活狀 問題は中央政府監

司法官一減俸反對 東京地方判事あす會合 司法官の

在關東廳中學校教訓(七等各通) 中澤俄三郎 中洋儀三郎 大連第二中峽校勤務を命ず 大郷 隆良

月の十三日に極東総職に低ぜられた。千九百三年の四月に海軍大將

は、して院城乗取りの、以来の城間の一人なるか

イルな旅順に各し寄せた頃、私の インフが濃燥のユダヤ人のブリー ・ サカラ

マソブラーソフは正式にニコライ 正世直にの保縦に低づられました。 配の年の八月にはウイッテ伯は、八 配の手が、長の間臓に祭り上げられました。 大記大臣の要職はブレス なるたっ、大部大臣の要職はブレス

無顧の炭城の大富蔵に鉄の眼を 無顧の炭城の大富蔵に鉄の眼を

できるなどを聞いて此の遠に更に 一つの細い小心のあるのを好い口 一つの細い小心のあるのを好い口 できるなどを聞いて此の遠に更に

干カ百三年の五月六日には

は「は千金素の、其の、関けりさればらしかつたが那部落か通って縄塞のい地の飛れがあります。地震変の はにの東のがを取ることになったのでした。然し、ルビュース中佐は東清州道の技師から

更に二人が殊恵に帰北へ急いだ

なってある二人のいにはかってある二人のいに

二人の写には除り喧

は千金素の、其の

を答う、其の一時は小さない時は小さな

天勝軍に献上し、愛りの四十株の中佐さ紀殿鑑江正式の株式会社をでい、四十五株の中た五株だけ響

に云ひい

の悲劇

一で申上げた通りであります。 西太后からの最近にあって一切地上げた通りであります。 西太后からの石炭溶掘の腔の上が、除りを発作してが、除りを大力を使って膨び出たので、 滞かれた。使って下りましたが、除りを大力を表表される影響も共の取捨に苦み、ニートのまな代表者たる影響と王承懇

を職とながら王承襲もさるもので 物しながら王承襲もさるもので あります、自分の呼流のロシャ人 を職んで、東満銭道や勝満銀行の を職んで、東満銭道や勝満銀行の

枚

一寸申上げた通りであります。は先程皆さんと御紫ル頂く前にも

州三株の行方

十二月に至つて離~峻まつたので

佐二郎

一 いさな心を以て東西に融分するや 一 いさな心を以て東西に融分するや 一 いきな心を以て東西に融分するや でないない。 ででは、東西に、東西五

の金山に変してある妻子にも書ひてた。 それからなしぶりにラッテ

飲のナデージダもベトログラード たかつたのでありませう。 殊に愛

因に中央銀行は國民政府の直接

何れも本だされ

安は漁舟が機艦に移った郷地へてる、驚撃者の叫ぶのは萎れれてる、驚撃者の叫ぶのは萎れれてる、驚撃者の叫ぶのは萎れれている。

一年前に大連乃木町地先に関連落。 一年前に大連乃木町地先に関連落。 一年前に大連乃木町地先に関連落。

日の総替根場で換算して銀貨でを水位総なのだそして一千金單

港を鳥瞰し

T

界不振の折斯業者は其の保

漁港に必要な施設

叉

になってゐる、

所の養行額や馬

備額などについて

る。またこの紙

正能を愛りの四割は電管な外域 を対しな機がではあるが金 なる、然し分機紙幣ではあるが金 なっては発験してくれず、金を外域 ではながなっての理解は電管な外域 があるが金

支那の金本位は採用上、 非常に好きないられるであらう、 かうなれば 教へられるであらう、 かうなれば 大概能入用さしてのみならず、 他

能は一般を貨物教育して、

さいへば、中央観 の登行にていてば、中央観 の登行に

一一十一世

を先づ除かうさいふ動

おに述ぶる輸入業者の

する酸酸さが愛されてゐた。 たつ解かうさいふ動機で養行されのが、この関金な機然であつたのが、この関金な機然であつたのが、この関金な機然であつたのが、この関金な機能であった。

金爲替本位制へ

内以行十五 迎歡書投 すらさは傷中

本他の浴場を擦叫こせで、消滅本他の浴場を擦叫こせで、 水市中の浴場には

お答へ花園町の浴場は自治制

曠野に

野ち飲の歌進飯金な位都覧現を版 を行した。 思はれる節々がある、 はれる節々がある、 はれる節々がある、 関金発が繋が輸入機械入に便利 であり、それが繋行の第一目的で あるこさはいふまでもない、從つ て一般には流通させないこさにな つてゐる、然し既に述べたやうに これは小規模ながら全寫替本位制 を居住者に発表さるべきもので を居住者に発表さるべきもので を居住者に発表さるべきもので あり市役所関係者の無料入浴は 呂に就て再び市營住宅の風

高便ではない、市中一般の燃利

者 國さ呼んでやつていゝか分らない は、の中にあるさ言はれてあるから、 は、の中にあるさ言はれてあるから、 は、の中にあるさ言はれてあるから、 でいたなったり地獄になったりするの 手ないは此處も開く人次第で、天國 者は かも知れない。勝しく瘾者窓にさ は、 でする。地獄:天國さは同じ職 でする。 でる。 でする。 で

手な者は無吸い終らのである。 手な者は無から煙が出して で一般吸が終らのであ

いなが、事上

●開運出世を望まるゝ方に……● 民総を結びたい方に………● 民総を結びたい方に…………
● 勝負事に勝ちたい人に…………

「東京尾久東元町東京甲子會本部へ

き、際の中に皆吸収しないのいくら煙な

日であるで観定してよいか、又は天場 けいざ、鰹は、此の世界を地獄

おのである。

金庫無代進品

信仰なさるお方

一、孫賞の兌換車備さして、世界 の金融中心地には金を置く 一、一孫の金質値を純金六〇、一 八六六センチグラムさすでれ である。 関税情報と安定かはかるため、金 のであるが、輸出税の場合は機材の のであるが、輸出税の場合は機材が のであるが、輸出税の場合は機材が あるが、輸出税の場合は機材が が、電力であるが、輸出税の場合は機材が が、電力であるが、輸出税の場合は機材が のであるが、輸出税の場合は機材が のであるが、 のでなが、 のでなが、 のでなが、 のでなが、 のでなが、 のでが、 のでが、 のでなが、 のでが、 のでが、 のでが、 のでが、 のでが、 のでが、 いい、これは輸入の場合は、金融商が、それは輸入の場合は、金融商が、それは輸入の場合は、金融商が、 関係情報と要素の表だしき指標、 ・ を関係を変に要素の表だしき指標、 するであらう 成行きについては窓勘の注目を要 最後に関金兌換券を輸入税に限 をとうして、其の基礎式は出來た のであるが、候りものは候りもの のであるが、候りものは候りもの 新着したものでせう。 ・ なん本格ものと必要と云ふことに

がであるが、吸ひであるが、吸びであるが、吸びであるが、吸びであるが、吸びであるが、吸びであ

機能を

で動かずにゐる

るべきものか、一定した 一定義、一日に云へ きくして見た處し、道は六百八十二 をでせう、地に即した立派な經驗と の総合でやついければならの時をでせる。地に即した立派な神の技術と基礎さして、か ではあるまいか、地方的に力症をの結合でやつくければならの問題

林に坐った男は、縁のやうな男の中の憂さは忘れ、

はに越く疲労者のやう

又所在。によりては財産がしてせうして、大の店舗も加工場もいるでせうした。 大の店舗も加工場もいるでせうした。 ないまでは、 この店舗を からない この店舗を からない この店舗を からない この店舗を からなる といっと では、 この店舗を からなる といっと では、 このには、 このにはは、 このには、 このにはは、 このにはは、 このにはは、 このにはは、 このにはは、 このにはは、 このにはは、 無理に館に踊らせればならなかつ

急げば然く程正比例して速成を要が整々歩、進め港棚記載が整備を 地さなってぬます、一方酸港經營 がおち出してゐる、之は聖門の調を確究にまつものさして、此の場 を確究にまつものさして、此の場 大連港の一部を指し、丁は歴 所を何處に選定 るか、門は旅順 たづ婆嫌するものご假定して、場は を対しているものご假定して、場は

なならの問題は、其の財源な際に 大陸のポイントか駆むでかくら 大陸のポイントか駆むでかくら がかれば無駄管が排れる、其の大 た、A五十萬國、B百萬 、O百 私は六戲館に四通りに属分しまし

防砂塩艦に潜ふて海蛇を埋立て港で水水を擦視整備の場合、Bに西北 お終したものです。 計を

では、など地元の力でも火し前進に軽なりに、 なども不満に思ふのは此の問題に上せられたとは、 要な問題ではあるが、野気地震は重なしれたとは、 なども不満に思ふのは此の問題に上せられたとは、 なども不満に思ふのは此の問題に上せられたとは、 などもで満に思ふのは此の問題に上せられたとは、 で要れ問題ではあるが、野気地方能 であるとす。 只

山にかへり、更に資金を「備しや」が大糖既に整ひ、耐水質大なる資 経かの手に一低されてあるラッデの金 人の手に一低されてあるラッデの金 人の手に一般をいるので、程かの手に一般をいるので、程か だを下る第一の便職を称つてるま の意氣地ない際にも似すのグランド・ホテルに泊つて松花 で手軽く用意を整へた。 元に揃へられて、男は艶へる手焼たはつた。即もなく吸煙道具が枕に軸けられて、近い棚の一隅に横 にだけでも公認時だかい これがらあるさ言ふっこ か。然も奥町の製機で になって恐れ入るけれ は薄紙た剝ぐやうに

お監機にて振も本月はじめお監機にて振り本月はじめる時間を平急御送り被下度カワセ間を平急御送り被下度カワセ間を平急御送り被下度カワセ間を平急御送り被下度カワセ間が平したした。先は右御

賣

のえる煙煙にかざして、砂を立てされた煙だ子で言ふ長い針の なものに作られてあるが、特に阿古のは作られてあるが、特に阿古のは作られてあるが、特に阿古のは一般のでは、原育(中阿古) 世にち次第に固めてゆき、適當な 煙さ届つて、切手大の膏薬みた 先づ、大方の所では、煙膏は乾 やないだらうか。

ですより、ですより、それによる。

おおいても、機能位の長さの尺八十二さ言っても、機能位の長さのになって來

られた煙斗へがん首

等の魅力になるに概念 したやうな歌事がある

の一端につけ

市世天殿中野外金:手 一番のを実向面を手 二まなる高橋江本提里代し 一番ののなる高橋江本規理工 の作客品のメス技です 一番品に大統正ル群車る 一番品に大統正ル群車る

乞かんか

一 今回御倉像御受神の方に限り上掲った金庫一個を添へて送神します。 「前倉標と設備に乗車込になれば御倉像 に金庫一個を添へて送神します。 「前倉標と設備に乗車込になれば御倉像 が有ます故御申込は早く願ひ升。」 が有ます故御申込は早く願ひ升。 込所

白帆 算盤 天帆

此 即に限る を紙は

貸衣 大連市 拓茂洋行電話五四三九番 出印に限る に限る

智字 速成教授 三河町 池 内 電八六七五番 三河町 池内 電八六七五番 三河町 池内 電八六七五番 三河町 池内 電八六七五番 電き 方数 手紙ご漢字 本書き 方数 手紙ご漢字 本書 絵樂は曾我遊家五郎蝶へ 本書 絵樂は曾我遊家五郎蝶へ 本書 絵楽は曾我遊家五郎蝶へ 本書 絵楽は曾我遊家五郎蝶へ 同 延止まり 同性の方は御相談下さい、フシギー 同性の方は御相談下さい、フシギー 市内近郊の方はなるべく御来感 市内近郊の方はなるべく御来感 中内近郊の方はなるべく御来感 中の近郊の方はなるべく御来感 大連市山縣通市場三五旗 梁。 **李** 

實印 の御用命は 青野町一萬堂 電話七八五九番 青野町一萬堂 電話七八五九番 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 支那服の準備有日本経 引越荷造 海陸運送 通關代辨

電話七三七〇番

にも御死の馬が肥り出し非常 て不思議 て不思議

を知解武豊町 古川順級 ・ 下され度候 ・ では、 一部を開発のできれ度候 ・ では、 一部を開発が、 一部では、 一語では、 一語では、

宮城よし子

本社販賣部 (本間) 四七六十 電話(後間) 四七六十 社四七

印刷と冩眞

本病 精合薬、特製大陸士あり大連沙河口大正通八五 三共商會 お灸 傳いり灸専門族院 京東南倉 (東京) 大連沙河口大正道八五 三共商會 電話八二〇三番 本 東 大連正陸銀行襲通 大連正陸銀行襲通 大連正陸銀行襲通 大連正陸銀行襲通 大連正陸銀行襲通 大連正陸銀行襲通

療治お望みの方は 

神聖像を御受けして以來水 年の慢性胃病が快方に赴き候 でかと益々信仰致し居り候 先は不敢取御禮迄 をは不敢取御禮迄

大黒天標に信心致 はした所次第に客足 はした所次第に客足 はした所次第に客足 はした所次第に客足

住宅

門花養電六六五〇

西公園町六-

大連劇場隣根本藥局電六七八二

童三〇四九二

吉本勇次耶

**貸家** 新築アペート洋式室大小 関迄繁室あり 電話三六九〇番 八一 関定繁華付冀六岡 ヨリギニ三 八一 電話八六七五番 電話八六七五番 電話八六七五番 電話八六七五番

婦人 病ハリ、キュウ 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 

電話 名義要更ぜずにも貸出 西通三五電六六三大連案内社 田場三河町電洋行は幅次では八次では八次で開入 日掛け照給電二二二九九に大黒町一二四 ヒ 芳 商 行大黒町一二四 ヒ 芳 商 行人に 大黒町一二四 ヒ 芳 商 行 話四六九二番 

事文 タイピスト養成 タイピスト養成 タイピスト養成 タイピスト養成

邦文

大連短タ

成卜

三河町 正直洋行 電 本人来談あれ

デステムペー狂犬病 野に大きない。 近江町電車停留所前 石井家、富病院 電話二一〇四七番

商人 に日掛致金手網迅速低利 香日小學校前 多田商會 大連市西通三五番地大連案内社 大連市西通三五番地大連案内社 大連市西通三五番地大連案内社 大連市西通三五番地大連案内社 大連市西通三五番地大連案内社 大連市西通三五番地大連案内社 大連市政道三五番地大連案内社 大連市政道三五番地大連案内社

サン がクキッチ電六六六〇 で表面に丁目裏通り 日露洋行 では、ボーズ 天桑堂 信濃町市場前 電五二九三番 に濃町一ヶ月金三十一国より 日底原市場前 電五二九三番

牛乳

三拾錢增

大黑天を

七福を招來する霊験ある

不用 品親切本位質受 常陸町渡邊商夫 電六八四一番 常陸町渡邊商夫 電六八四一番 市道具高價買入 特田順天堂

フヨー品書講替董 イワキ町 新古寮 電七四三五 イワキ町 新古寮 電七四三五 乗渡町七九番 大谷 商 店 要入一四番 大谷 商 店 野町二二 鈴木金陽堂

| 「「「「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「

大連牛乳株式會社

牛乳

ĽÝ

矢部「森水器集は大もたものです」

小杉「仲々容易なここでは出來ま

我山「支那側・衛生思想の普及され山「支那側・衛生思想の普及さ

動く商品最近の傾

「露天だけでも十萬ばかり出

一 矢部「支那側に出てるますか」 小杉「繰り出 るませんが、日本

同地伝作者の慰安に供すると 満子驟に二十一日満州子に終車し 満磯の春季慰安車は來る二十日金

春季慰安車

金融組合長,全滿金融組

開原地方事務所にては狂犬病薬防

東東は病練り難り中につき田鮮田東のは、東西のは、

奉

死をもつて

父を戒む

商工團財政廳へ

質問書提出

營業税法の缺陷

代の舗道に

滿鏡代用社管家賃は昨年比較的高

屬地や經濟封領

に然て巡映して居るが監験限にて ・ のでは、 、 のでは、 ・ の

意氣込む

奉天滿俱

戦友を公開

を体令する 原業者にたいしては特別の

窮境打開策さして

及貨物の賣價には

賣商は徴税する

脱税品ごの口實の下に課税し

般色を失

京、と西豊縣に於て規定の繁栗が、て四萬餘行ありこ)等の農産物にて四萬餘行ありこ)等の農産物になる高繁、大豆(現在西豊縣のみに

を希望者の申込み受ける事でなつ

野野天野珠仏楽市の飲合は酸々変 からり オンの野頭な飾り満洲野球

建の業職一般に性色、先の警要線 だに不況をかこち居る際地で法機 だに不況をかこち居る際地で法機 を続うせるものに難しても監師感を過後は難威性感地への膨入妨害 でも是が開後一週間内にして期間 でも是が開後一週間内にして期間 して全然其機人を許さいる旨

出た控縛し居る模様である。
れたいさ申出たる人職所さも其中
れたいさ申出たる人職所さも其中 より着後野策に 察署並に地方事 赤痢豫防錠 地方事務所死華商公職會

| 大学の | 大学

の徴収賞では収益に賦 特產仲介業 へ一つ耐店で領検か乗役してゐるも 型き解釋を奥へ各税局に布合した 製砂に関する懸義の駆につき左の 製砂に関する影義の駆につき左の 製砂に関する影義の駆につき左の

日

せる一方又當附屬地

巻多の劇歌あり且つ竇質殿、仕入・質すこさになつた、其他新戏には 野緑間の點につき 財産 等疑問の點につき財政廳の意見を

土

加・現在撃天猫鞭大の街屋ペープーの黄金時代、木月廿日までに銀の上の黄金時代、木月廿日までに銀の上の黄金時代、木月廿日までに銀の上の黄金時代、木月廿日までに銀の上の黄金時代、木月廿日までは、 能は益々光ん増すばか

獨立陣營組織か の自然を遂げたものであるさ の自然を遂げたものでわるさ をせんご決心し同日午前一時戦支 の自然を遂げたものであるさ

ウキンドー製作競技會は十四日よ満洲電氣協會主催の長春ショウ・

坂、渡部、

中村、山本、榮隈

尚入賞店の鎌想投票入賞者は左の

重り満級社員は樂部に然で開催で十三日の夜から二十四日の日曜に

十一でその入賞店

先づ獨立の野遊會 の数は二百八十餘名で銀日保安係 のデーアルには四、下校:雇修婦 のデーアルには四、下校:雇修婦

ではないだらう、カフエー同業者の統一が生れるにたいして無關心者へるさカフエーのみの職業戦線

は高いやうに考へ何時もまける好も驚みないで如何にも日本記 如き七十五銭で 関和貨施・製造元には繋りばなく使用してるます。支那脚の新

全満サ

ビス

賣出し

奉天

盟店

ミッワ石鹼 プルトーセマクニンプルトーセマクニン 松 崎 運 氏 小松 祥行 茂吉氏 粉、洗粉なご、もても平尾のやがよいものですからクラブの前 矢部「クラブはな 五銭のものを見

お店しけで取扱つ

枕が上っても別に

なこさがありますか」なこさがありますか」なこさがありますか」といいですが製いたってあたのですが製いたってものですが製いた。 ここを決定してあたのですが製いたのですが製いたのですが製いたのですが製いたのですが製いたのですが製いたのですが製いたのですが、

脚がが似てゐることで或場所で 神山出來てゐます、先づその印 が近野

小杉 「これさいふて決つてゐる歳

まづがよく変れてゐるで

小杉「観響をやつて困つてぬま

出てゐます。

矢部「いまづ鯉取粉は如何です

GIHID 敦化公所

アマチュアの

見

行の行人か

矢部「本舗が當地に進出するやう 前田「まあ二百転位あります」 取扱いれてゐますか」

一 応、小間を応、洋郷貨、等多数 棚川「ホンの僅かであります」 やうですれ」

矢部ファルトーせはどこにも賢ら ブルトーゼ・

前田「百種以上あります、こかし 年間 「百種以上あります、こかし を部「クラア化粧品の種類は?」 たいし ないます」 思いているが會資金一個にて際元二十八 ちれるが會資金一個にて際元二十 大 銭で一等より十等まで賞品を提及するさ髪加希望者は二十二日まで 社會経験点、整要所 脱柳係佐藤男 一 社会経験点、整要所 脱柳係佐藤男 るますし みつわ

前田「宮天にしその歌歌がありまた」という。 東部「花臓と云へばみつわさ云ふだらでれてあるやうですが響い 天にし特殊店は必要ですれ」 矢部「小賣値段は?」 前田「大連の日本警察な一手販賣 矢部「撃天にみつり特級店はあり

5小った他下げた宿のものを六十五銭のものを六十五銭に又廿七銭に多大の物性

昭和園の

▲杉本社會主事 内地六大都市視察中の處十七日急行で絹婆 察中の處十七日急行で絹婆 「種構真久治氏(万房店地方委員 順 成織は吉是螺鈴二十七萬三千元 古被螺は吉是螺鈴二十七萬三千元 七十八元、吉乾螺鈴一十七萬三千元 七百元三云ふ牧入で一般に極め て不良じある。それが貸め吉藤 て不良じある。それが貸め吉藤 で不良じある。それが貸め吉藤 でかり、大百 の十五元。は出に郷して窓に とれた延期するとにしたさ(吉 本れた。

登別車で料撃全滿窓兵武道大會に が車で來遼遼陽震兵分隊な巡視同 加 が車で來遼遼陽震兵分隊な巡視同 加 が車で來遼遼陽震兵分隊な巡視同 加 峰憲兵司令官 熔製兵

同 加地方は移動なと を に数一戸滅じたるも人口一人の増 を に数一戸滅じたるも人口一人の増

1年19日

▲山崎領事 十七日朝歸遼
▲玉本滿訪專務 同上
◆天湛離團高級副官 十七日奉天
往復 

行路病者を繞て

人情味溢る美談

本人は四五日すれば快癒

0 移本軸 

無数は二千五千七十八通であった。 はたて数。登表直映短典式述。 総で数。登表直映短典式述。 総で数。登表直映短典式述。 総で数。登表直映短典式述。 総で数。登表直映短典式述。 を記述されば、 を記述さ、 を記述さ、 を記述さ、 を記述さ、 を記述さ、 を記述さ、 を記述さ、 を記述さ、 を記述さ、 を記述さ、

える事さなった

附屬地内に運ぶ

満紡製品を押收

交渉の結果漸く返還

▲春日町六 軍人有富治郎氏次女 富直子嫂十六日出生 富直子嫂十六日出生

御めてた

金福鐵

(四)

田原

像防注射な實施

○□□甲地から

では汽車、満電メス共役は二割船 旅、大方面より豪殖する者に對し 旅、大方面より豪殖する者に對し てこれら遠からす移転するさ 本野口奉天民會長 十七日安奉線 急行にて東上 急行にて東上 を潜鳴館 本大星ホテル同日撫順往復。 本大星ホテル同日撫順往復。 本大星ホテル同日撫順往復。 本大星ホテル同日撫順往復。 本大星ホテル同日撫順往復。 本大星ホテル同日無順往復。 本大星ホテル同日撫順往復。 本大星ホテル同日撫順往復。

金州管内十四の各會では本月二十九日より二、三會な一話して順次 が城等の都巡視な為し午後四時間 大時來金の上南山菱秤、民政署、金 農事試験場、種間所、響察署、金 官來金 

農事試験場、種間東長官は

會吏員

關東長

した。長春継友會将李田鴫類織會は十七 で、日八時三十分長科要吉長沿域飲贈 を、日八時三十分長科要吉長沿域飲贈 本十七日來は、十八日赴本同様 地 本十七日來は、十八日赴本同様 本十七日來は、十八日赴本同様 地 本十七日來は、十八日赴本同様 湯崗子の入湯客 昨年は一萬五千

河鎮に北方遠方は幾所かまる千米 ・ たのみで事なきを得たが目下独人 ・ たのみで事なきを得たが目下独人 ・ たのみで事なきを得たが目下独人 ・ たのみで事なきを得たが目下独人 ・ たのみで事なきを得たが目下独人 ・ たのみで事なきを得たが目下独人 ・ たのみで事なきを得たが目下独人

入賞店を審查決定 本年も近く泥湯開始

春

大院患者等に喜ばれて居 を用中に 関連するので一般外來 ・ 大院患者等に喜ばれて居 醫院自働電話

店頭裝飾競技會

第一個一全鞍山將棋大會一來。二鞍山擊日支局及擊新支局職合主艦 長明温智會 二十四日午 20日本季大祭な撃はするが境に、

1 後六時より演奏に於て長眼形式

金の見込であるさ

中 事さ通知されので酸に出動一時は人
事さ通知されので酸に出動一時は人
の見込であるさ 関で家族會を総し夜は窓際座の郷 麻総合では二十二十数からは塔公 広総合では二十二十数からは塔公

外 る四月末現在管内在電影人の声歌 は 人口は左の通りぞある 總月數 二六九戸 總人口 九五三人、男四九七、 女四五六

管內邦人人口

自動車の火事

内 譯 人口九一 省城 戸敷二四八戶、人口九一 省城 戸敷二一戶、人口四〇人 地方、戸敷二一戶、人口四〇人

想のお婿さん

か食物に付着する、また病 を介して或は難等の媒介に を介して或は難等の媒介に

### 病菌はどんな徑路 八體に這入るか

日-

丸 號

ュ

关十三

次

な徳路かさつて人間に使入するも

されるものである。チブスはれる谷物等な病臓艦によつてれる谷物等な病臓艦によつていたの疾病

理想的な

半熟卵 存出來る 三日位は保

極意の三十二

日下齒科醫院

見るのでせう?

食べずに卅日位は生きられるが

眠らねば永く生きられない

為めに勢を取り返して來るからでは差びてしまつてるたものが水の きて居られるものではないのです 野菜の青葉 捨てるな 浸すがよい に水に

の備へ敵を眠らせる楽◆忍術者の修の装束◆忍はの六具◆地雷也の墓 大澤休象氏が 撒☆兵糧丸…等人



行司十五代

シン!

!!

頭痛山

頭大会漫画見物記 式碟 建大店 本 IE

カレーモナナ
寒子にあらか
寒子にあらか
寒子にあらか
一切に上品で何んさも気はれぬ美味しいカレーが
一切のである。大人
大連信濃町市場
大連信濃町市場

VALET\*
Auto Strop
Safety Razor 安全剃刀はバレー この・・・・・・・價格 この・・・・・・快適 ・・・・・・・だから この...



發 賣賣

東産業の

ノーブル商會級

洋地元

大連市播層町二二 (香農町電停北人)

(松の翠)





な年頃のお嬢さんがあるさも見えな年頃のお嬢さんがあるさも見え

遠藤京子さんのお母様の望み

ハ六月號

切れぬ内誰方も見

极

比縣申進 佐 數具 二月二十五日

育

なく宜しく候間 を飲出し腹工合何 成程が臭なき瓦が

そ向此致

他の追従を許さり優良職で 一キログラム時間二千五百 一キログラム時間二千五百 一と一千円との基置乗が主 での追従を許さり優良職で

股南山山海島跨被 至りに候際は先 金御海祥大慶之

我有年 里到明

面田沙的支信之

性

考上传光的

を何

下對有存候學

四、冒いが思いと思笑の区が出る。之は食物が胃腫内に成立るのである。打捨ておけば起病を終設する。 打捨ておけば起病を終設する。 有出側を服むと食物が胃腫内で腐敗せず、食りが胃腫内で腐敗せず、食りが胃腫内で吸吸せられ有が成分は、 東美の大咽底を快起する。

施州を試み候の

臣大軍陸前

下閣則義川白 状體の讃賞効有仙山南

下知する症状には其の下納 が止つて快便となり、便秘 する症状には其の便秘を緩 対して快便となり、便秘 をしていでは、 がにつて快便となり、便秘 がには其の便秘を緩

と見るべきが安富で

7,

(D)

受害を荷はれたもの つて今回男熊特受の

日

A SO

界に標榜せられたの

識歩以て日本が軍國 んが爲め万難を挑し

主義でないことを世

便放尾無臭心氣爽

快を費申候 先は不取政右御禮

生了其我不可找的

して聴まれて居るの

元來日本は世界各國

から軍國主義の國と

满

医虚大に心地宜 陳書南山仙服用致 山度奉 賀候

大学を受けられたが とたと八方より非難 したと八方より非難 したと八方より非難

類家人等にも進め

り候所調養色は

の資書正に辩見持

一月十五日

以て益々御清榮目

| 自己の身盤を試験台として南山 朝鉄郷野薫町では、東江ので、三窓四温、易候風土のったので、三窓四温、易候風土のったので、三窓四温、易候風土のったので、三窓四温、易候風土のったので、三窓四温、易候風土のったので、三窓四温、易候風土のったるとを何認めになり無難断しまった。 は、南山仙の方名其他数葉の御殿なる地にあって男国の為に鉱本り。 ことを何認めでは、東京に窓頭のあった。 大田 一貫 全 と では、南山仙の方名其他数葉の御殿なる地にあって男国の為に鉱本。りは、南山仙の方名其他数葉の御殿では、東京に変がある。

である。

的な図習の電氣製製工協で一個を買入れるのでなく、百一個を開発一時に仕込んで、それ ・ 答 …… A ・ と以て歌力熱尿・ と以て歌力熱尿・ ないの は八を かられる はいました はい はい はいました はいました はい はいました は

扱った盆供者の中には、病院に入窓支ないので、簡質がこれまで取

あるのだらうかと半信生経でゐた一時、

製造される一博士の設 製造される一博士の設 人に適した皇演音楽の 人に適した皇演音楽の 人に適した皇演音楽の である の工場は非常に完備してあられていました。話に聞きま として、新とは目としていましたやうと、 では、新いいのでは、 では、 一年も総通したやうとは、 一日の少量の素を買って半年一年、 ではの少量の素を買って半年一年、 では、 新いいのでは、 かいがいがいません。 では、 かいがいがいません。 では、 かいがいがいません。 では、 かいがいがいません。

腹膜炎、 ○肺疹 腹膜炎、 ○肺疹 腹壁性に向はしむ。 を動き、繋を去り、食慾を進め、強汗 を動き、繋を去り、食慾を進め、強汗 を動き、、な寒を進め、な肝・ を呼供に向はしむ。 を呼供に向はしむ。

◎肺炎 ◎静核性慢

保証されました。私のみならず子は異に例へる言葉がなく一家は厚く整誠して居ります。

「病院や賢者に診て 費はれ ず重に本郷の服薬によって病障を容全である。それは素人目 「征殿し、全寒の歌は、一巻はない、一、の五道である。

務省偏生試験所分析表に含んでゐるかについては 、レウマチス、中

南山仙大便療法有効體驗 になられた

香

現代では脱病が療法は、死病の症 を動った、大心間で全性したとあ りますが、病院や陰師が持て絵し りますが、病院や陰師が持て絵し てある離病が、奈何して貴商館の 単でそんなに手軽く癒るのですか

出

有

何る肺

全快者數千人天下に發表せし

松

こなり肉となる

有田山液素「野」と

肺病、肋膜炎必須の榮養料

状體の讚賞効有仙山南



臣大理總閣內

下閣郎次禮槻若

疑ひ乍ら 服んだ薬で

何時からとはなく食が進まず気 出るので、野々市の慶節に診て載く と脈尖加答兒との診斷に一時は くと脈尖加答兒との診斷に一時は くと脈尖加答兒との診斷に一時は おいたり新聞雑誌の廣告でも賦ったりが一向持らず、不安は楽り気はいちかりでは、不安は楽り気はいちがりがいて、不安は楽り気はいちがいが、不安は楽り気はいちがいた。

川五右衛門 第三篇教育美談

眞相

政黨の五右衛門には重刑を

其百卅三

**有田音松** 

伊藤彦造畵

のよろ

に其の傷で 神縁せられて七條河 原で整如の極形に處せられ、其際 「石川や霞の優勝に處せられ、其際 では然人の輝は蓋させじしといる 群世を變したといる渾瑠湾や頑臓 があるが、これは文確二年、並木 宗輔が作った「金温爆影形」」、 安地七年、並木五瓶が作った「金 安が七年、並木五瓶が作った「金 安が七年、並木五瓶が作った「金 安が七年、並木五瓶が作った「金

る小便の樹質はである。 は、小蛇の樹質である。

一数の立證法

痛みが去りウミが止る

りん病験大日分八円

空に「関係は耐せられ、向内粉省 を配解した責任 製剤だからである 被病に借り悩める方は「先づ有 被病に借り悩める方は「先づ有 を配解した責任 製剤だからである」

婦人の言しける

慢性胃腸病 請合藥 請合藥 請合藥

製鑑松音田有 藥 効 有 任 貴

ころか良々と胸の循みが着し毅然といって居りましたが、治るどやらになり、二三日もすれば治る

居ります。信息と

から解に組みを感ずるから解に組みを感ずる

まくろ食慾が進み 齋藤 光之進男 は

發寶元 東京日本橋通三 『有田ドラッグ』 『有田音松鑑製』

この文字あるものを御買取るれ

りに『有田音公監製』を築本舗大阪内本町二を築本舗大阪内本町二

御買取の際左の文字なき物はニを物なり

田中ツチナ

オーソール マモクロビンの定量 神ブ形シボ所 三堀川シタルニ 強力・ションの企業 西ビンノ会 全略左ノ如シューを出せる。 「関化・モグロ」 八五・五 有田普松

# 割内外減は

我慢 小學教員は佝慘め 五級俸の某官吏談 ならぬ

り、時には聴聴さ突蜒、環丸の下に変しは考へざるを得なくなったは変しは考へざるを得なくなったが、冬は藍蛇脈を刺す汚夜さいへが、冬は藍蛇脈を刺す汚夜さいへが、冬は藍蛇脈を刺す汚である。 むを得まいて、食

るのです、こい激像問題が起ってれるます、毎・こい激像問題が標準の高、単校に通っても送ってやってあます、毎・三十圓の金は三度のからかがありしても送ってやってあするのです。こい激像問題が起ってれば、 豫告が ざれほご祝業下

ればいいさいふかも知り、 呪はしくなりま

るさいふ ちさいふ くいひます、残総程だ てそれを 五十銭から十六回四十銭減ぜられ のだ、鷺吹者け官紀の瀬正や喧した、加馨の空線!つまり八十一回 これに一神 皺が聞き管へ 異れる た、頻繁を変しませまかり あって衝頭に戦つて取つた八十餘回 から、女房は急に影響になり「あ

事ル滅じてまで子供の思査ル送つ である下緩管更の終粋をの上滅っ ちそうなん。、質形の脳正を唱ぶ がある下緩管更の終粋をの上滅っ

親子五人暮~

一全くたまりません」

一般は本像四十四、加像三十四を頭。です、また冬になれば高い確認いです。 からりおいや 客じてゐます、家に離ればまた家 どうしても 家に離ればまた家 どうしても からりおいや でも三人の子持ちで、内地よりはご覧り通り称るささはる、減像を 加俸を半減されの某雇員談 ない事骸で内地に騒音せればなりない事骸で内地に騒音せればなりません、それから膨かればなりません、それから膨がない事骸で内地に騒音せればなり 病氣にからりあいやう

内地よりは除分に専用がかいると遊學させればならず、そのために また子供が大きくなれば内地にもておいたのも一遍になくなります

結論に 達しるのです、 首相夫人晚餐會

試合中繼放送 テニスコートに於て撃げ、れる

(可能物便郵理三第)

餘念ない福岡軍

堂々たるその陣容

五段に代を坂田忠五段、大黒四段、

策謀鍊

殿自任り陛上である、吉川園田五殿五陸は共、武撃出の飛歌車、起

軍一行二十十名は愈々今二十日 軍一行二十十名は愈々今二十日 で養連するここ、なった、倫 で養連するここ、なった、倫 で養連するここ、なった、倫 でで養速すること、なった、倫大連放送局では來る二十二日午後七連放送局では來る二十二日午後七連放送局では來る二十二日午後七連放送局では來る二十二日午後七 この帯に三千個の画数には市監局 も手な代へ品を墜へて暫促してるが意の吸く画数はであるがい。 場合は蹴平たる處置さして市参事 場合は蹴平たる處置さして市参事 は一個数なでは、家覧課式の民事訴

洲諸問題協議

青年聯盟本部會で

大相撲夏場所

若狹町四四

界各國酒類:

食料品

御中食[計時]

**秋本耳鼻咽喉科医院** 

野に光鍵が承るさみられる古賀政際版の決は實にこの一點にある、

個九十五錢で年百四十四風,これで親子五人の人間が春城、慶物、いつの新聞だつたか、或高情とか着たさいつて珍 そうに書いて みりましたが、三十五圓の和繁洋版と かって おりましたが、三十五圓の和繁洋版と か着たさいつて珍 そうに書いて 日 かりましたが、三十五圓が春城、慶物、 **中日午前九時四十分着連** けふ長官視察

五月が管理難馬や野郷で同じ時期 さしても不便なので要場所を六月 にやらうさ云ふ説が鑑食総部間に にやらうさ云ふ説が鑑食総部間に

最初の信念通り

右之外お好みに應す

へ院

金三十銭ョリ

視速町一ノ対横丁

暗意

醫學博士 森本辨之助

電話五三七〇

大連市大山通三越降り

ふくべ

進んでゐる

出所した近森氏語る

伊國軍艦互禮

ر و

(S)

かがなぎ

1

鑓

連鎖商店の開産上

人島屋

白米相場

は

せん、その立場にとても被取料一の着物もロクに着せられやわしま

も漂ふ怠業氣分

版俸·加俸半減に脅かされる

**似等の生活實相を觀る** 

五 前原四股平田古賀政本田三股花田 する 職所 である。 原い 大 / 原 ・ 方 と / 原 ・ 大 / 原 ・ 大 / 原 ・ 方 と / 原 ・ 大 / 原 ・ 方 と / 原 ・ 大 / 原 ・ 方 と / 原 ・ 大 / 原 ・ 方 と / 原 ・ 方 と / 原 ・ 方 に 大 / 原 ・ 方 に / 方 に 大 / 原 ・ 方 に / 方 に 大 / 原 ・ 方 に / 方 に

取にて三回戦でアンマークと**警**撃 デ盃歐州戰

道交渉 題に関する件 数相久性に関する件

滿俱大商練習試合 それは内容・立入りますから申上げられませんが私は最初の信は申上げますからあさは帰列断に任せます。 ここに にんせます

さ意味あり氣は一言が漏らした。 はで多くか説 なかつた、近森氏 に代つて根心態護士は語る に代つて根心態護士は語る 佐渡金北山遭難手記 なってゐるから

日

の上減らされ

日本人の生活機式……簡易生活な 人で整な人のいふことで、根薬に は簡易も不簡易もない、現の收入 は簡易も不簡易もない、現の收入 はできない。現の収入 は、一般では、現の収入

本 五機保管部立いへば本権八十五圏 は出ない、そのうちから本権五分 に出ない、そのうちから本権五分 で、加衛学就さなれば手取り首十 で、100 で、200 で、20

どれだけ髪あか?預金ごころか銀い、百四十八国の俸給が一體銀月

あつて、繰りケチな真似は出来なけに世間感もあれば部下の手前も

官紀肅正を叫ぶ爲政者を呪ふ

巡査の偽らぬ告白

妻と子供に時候の髪り月毎に一枚

一得た地位だ、

圓で

盤をはどき酸して

が血滅の手記養表キング六月號を拾つた末巖城夫、管田幸穂二君 はなった旨海務局宛入報めった でユリス號は都合により無期延期 でユリス號は都合により無期延期 近く入港

中學生がつける教授のニックネ

では會社長がつけられた御本等をつけられた御本でをで話しても

池内檢察官

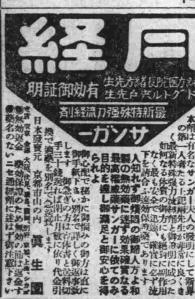
長官を訪ひ

重要協議す

東国學校の形式の かばな、 105 世代の 10 世代の ルレウニウヤブサーバカース 羽

一根眼科醫院

かる ◇特約店募集◆ ・虫ハ面白イホドヨク捕レマス ・電極の光が柔らかで、感じがよ ・変ですから、在米の浦虫器と ・変ですから、在米の浦虫器と ・変ですから、在米の浦虫器と ・変ですから、在米の浦虫器と ・変ですから、在米の浦虫器と ・変ですから、石米の浦虫器と ・変でする。 神間三大大 銀券東京に限る をして一般に敷迎さる として一般に敷迎さる として一般に敷迎さる として一般に敷迎さる として一般に敷迎さる として一般に敷迎さる として一般に敷迎さる



市營住宅の 家賃督促

最後は訴

勝真左の如し

こうりやえ、ふすま、玄米、よ

コーヒー

最上青婦 リプトン茶 インスタンポスタム

世山(突き出じ)姚 子平山(突き出じ)姚 子平山(突き出じ)姚 子平山(突き出じ)姚 子 海(寄り切り)黄 川 海(ちりはん) り)大

\$

を表す、そこへ四十四国な が、一度優寒等下二十 といる質政者が無理だ、 人が一度優寒等下二十

内地の

奏低一級で年五

ものさ見られてゐる

大相撲夏場所

日本各地名産

珍

六日目の勝負

織し内規を設け

午五また天の命運 高 前月/ 九世間 象公羽初來連

本橋ホテル

奏任二級と同じ

無茶な減俸

酷寒の下に警官の苦勞を味へ

五級俸の警部は語る

料理業大會出席者

院醫富安 # 0 0 五八 5 5 卷

柳川なべ

一圓卅錢

品質桝目確實 多少に拘はらず配達致升 電話二二一〇〇

轉破格大賣出し本世二十

全がらら始めました

江戶勝

電話五三八三番

のか」等々……悲痛に言葉さなつて現しれてゐるが、いま凝結官吏の瞬らざる生活質根の唱のか」等々……悲痛に言葉さなつて現しれてゐるが、いま凝結官吏の瞬らざる生活質根の唱きは異なけに惊慨、悲観、影響、不安の感慨が亦聞し、早くも怠素氣分が漂つてゐることは見遠せない事實だ、わけても鬼低官、蜃貞、巡査さいふ凝結官吏の加傑や滅は「三座のとは見遠せない事實だ、わけても鬼低官、蜃貞、巡査さいふ凝結官吏の加傑や滅は「三座のとは見遠せない」「食はずに鯱けさ強ふる」が変れ、明朝においる。

と節数とても節数とても違っても まれる子供だちなどうして果れる のだ、程か十年近く中の場みの如 のだ、程か十年近く中の場みの如 に子供にすり、まであってと思っても になって了ひまとた、それに洋版

「矢ツ張り懸造しすか?」この記 十八日入港の伊國軍艦カボト號艦 で出中市長は同十一時福軍艦を誘 で出中市長は同十一時福軍艦を誘

北支親祭に向ふ

中九日午後四時出版天郷地でさき 原は事を飲長さして天津、小平湖 原は事を飲長さして天津、小平湖 にだけれた料理業大會に出席した

(S)

『淀』が入港 裏長山列島 『淀』に炭水補給の為十九日午後零 『淀」に炭水補給の為十九日午後零 『淀」に炭水補給の為十九日午後零 に横付けを見たが廿三日拔縮出港 ですると

林式會社大連株式商品取引所

株式名義書換停止及告 昭和六年五月二十日 昭和六年五月二十日 昭和六年五月二十日

込 五月二十四日(第三日曜日)午前九時開會(晴雨に拘靜)断縣人等叶家族會

大重單領海來西運

期製造元 持田 商店 (百匁五錢から) 安樂椅子 陶器 其他支那名産類 東牙麻雀 楠トランク 藤 椅子

御家庭用に工業用にあらゆ 御洗濯の季節となりました

る糊を製造して居りますか

ら御問合せ下さい

大連市岩代町一四三

工文スタ 用化り

六錢

支店聖領第三丁目電話九五四五番をはたばた商店

大連地が法院心内機等館は十九日 大連地が法院心内機等館は十九日 大連地が法院心内機等館は十九日 大連地が法院心内機等館は十九日 大連地が法院である が 程は二十日から 家本長官が派遣 かれば二十日から 家本長官が派遣 かれば二十日から 家本長官が派遣 かれば二十日から 家本長官が派遣 かんしょう しょく ひかい かれば こうしょう しょく ひょう かん はい かんしょう しょう かん はい かんしょう しょく いんしょう しょく いんしょう しょく いんしょう しょく いんしょう しょく いんしょう はい かんしょう しょく いんしょう いんしょく いんしょう いんしょう いんしょう いんしょう いんしょう いんしょう いんしょう いんしょう いんしょう いんしょく いんしょう いんしょう いんしょく いんしん いんしょく いんしょく いんしょく いんしょく いんしょく いんしょく いんしょく いん 前に大體長官の意見な訊とたもの各地の巡視に出掛けるのでその以

連チームと日英紫松郎環殿に宿か 大陸中の英國際艦サーベドン號の 歌磯チームは今二十日午後五時よ 歌磯チームは今二十日午後五時よ 日英蹴球戰 り」なたてまつらてあるその内

0

**寒感」院野・熊明等の映画旅座** 大森地方部長は上野の森の解像 同君の非常にニトラルト」と云ふのがある

帝王の煙草

4

覇王

特殊事情も充分考慮して電かな にの強い

關大 東連

庭民 球運 大勳

會會

込締

切

本目限

こさいなった

べんで悠々さ盃を干

おだつたのよ。

英語騰座「テキスト第五課」大連神明高等女學校山田長三郎神明高等女學校山田長三郎神明高等女學校山田長三郎神明高等女學校山田長三郎

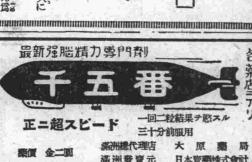
五間位に費つては何うだ。そうすれば大金儲、ないから今少し商賣氣を出して、がいいから今少し商賣氣を出して、がいないがないから今少し商賣氣を出して、がいないがないから今少し商賣氣を出して、がいる。

電話二二二〇二番 日 新 堂藥 カルンデ色 サー

- 血壓亢進を下げ脳溢血を防ぐ為に - 中風の不自由を救はんが為に 一瞬便の排出を可良ならしめ動脈の軟かさと若さを永久 一兩便の排出を可良ならしめ動脈の軟かさと若さを永久 一兩便の排出を可良ならしめ動脈の軟かさと若さを永久 の不自由を救はんが爲に に出てしかー ーを治さんが爲に

吾家より中風の血すじといふ語を除かん ウマチス肩のこりや腰の痛みの苦悩を除かん気 繁榮と吾身の不老を冀ふが爲に

草精劑海貴來は到る處の藥店に有



大 原 藥 局 日本資藥株式會社

料 京 一〇掛 ووووووووووو 炎症を伴ふ諸疾患の治療に



玉子

絹張日傘 亷

高貝 尖

山 內

思議?金儲

けの舒退

科紹介

ないだから色んなわるさなしてる島に酸れてるんだわ。そして、こ島に酸れてるんだわ。そして、こいたづらにしちや総が八人りてぎ

市敷島町五品ピル三階滿蒙市敷島町五品ピル三階滿蒙(第十四號)價五十錢、「五十錢、「一大」

登録時に発力を

優越なる器械が僅か

圓五十錢

つも無い

安質に提供するか

連 JOAN

が。……響響さ概談でもするつとが。……響響を根談でもするつとりで今晩館へかいからな。無いさ見常がつれたいからな。無いさ見常がつれたがでいた。無いさ見常がつれたができながら、 夫 右 大 尤 大機 義夫氏 日に高き事實特許『眞空水治療法器』
は、形は小さく輕便であるが、効力は非常には、形は小さく輕便であるが、効力は非常にあるが、質血萎縮せる局部も鮮紅の血液が満潮をある。質血萎縮せる局部も鮮紅の血液が満潮を の代表的發明品と云はれて海外にまでも名と現代を外界の影照的、斬動なる物理療法

秘密・安全・簡易に使用・奏効迅速

會寬博各

各送料內地二十錢 殖民地五十線 代引送料十五銭增專賣 ◇真空水治療法器○具>金四圓五十錢

(出)第一人記明書(例付)

京商吉友等签社会大物 二町都道茨夫

000 服 かそられ

000

会社

朝

エキシカ・ホスピン、合併改

同品

消

炎劑

五〇〇瓦

一圓五十錢

二十二五〇瓦

肺炎、扁桃腺炎に用ひ鎭痛と安靜を與打撲症、捻 挫、 筋肉痛、火 傷、感 ニロイマチス、神經痛、齒 痛、腰 痛、肩 ニ 全國薬店にあり

エキホスは極めて優秀なる効果を奏す